



就任挨拶

施設長

多田 だた
東 あずま

この四月より、北条あかつきの郷の管理者に就任することになりました。管理者としての責任の重大さをひしひしと感じながらも、これまでと変わらない私自身でありたいと考えています。

思えば平成三年四月に北条あかつきの郷が開園し、二十七年が経ちました。当然のことながら、その時にご縁があった知り合った利用者様とも二十七年間一緒に過ごさせていだだいたことになりました。私の人生の半分を共に過ごさせていだだいたあかつきの郷は、私にとって家族と同様の大切な存在と感じています。

今日までいろいろなことがありました。もちろん楽しいことばかりではありません。ちょっととした思いの食い違いから悩み、結果が出ないことに対する焦り、また、自分の力なさに情けなさを痛感することも多々ありました。そんな中でいつも心に浮かぶのは開園時に共に歩んだ徳永施設長の教えでした。『すべては利用者様の為』という理念のもとでの支援。

また、岡村前管理者も同様に、利用者の方に満足していただけるサービスの提供をとの思いのもと、私に対して的確なアドバイスや指導をいただきました。このように安定した状況の中で利用者様への支援を思い通り実行することができたのは、岡村前管理者のお力添えもあってのことでした。

素晴らしい施設長・管理者にめぐり合わせていただいたこと、あかつきの郷を選んで通所される利用者様・そのご家族様との出会いを大切にしながら、歩んでいきたいと思っています。

これまでにもまして地域の皆様・各関係機関・ご家族の皆様のご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

今年度の目標は？



食菜班

今年度の食菜班は、12名と職員4名で作業していきます。作業内容としては、弁当作りはもちろんのこと他にもメカブとゴマの検品、みかんの摘果・収穫・選別・出荷までいろいろなことをこなしていきます。少ない人数で大変なこともあります。お客様が喜んでいただけるもの!!ということで、今年度も一致団結して頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



ひすい

今年度より、作業班の名前を変更して芸芸班から「ひすい」になりました。ひすいという石は五徳を高めるという意味があります。五徳とは「温・良・恭・儉・譲」穏やかで、素直で、うやうやしく、つつましく、人に譲る態度という意味です。職員を入れると女性が多いこの班にはびっぴり!!の言葉。男女ともにしっかりと力を合わせて、楽しく作業を頑張っていきます。



こはく

今年度より、作業班の名前を変更して園芸班から「こはく」となりました。「こはく」という石は、明るさと落ち着きを持ち、心身のエネルギーをうまく流せるようにサポートしてくれるそうです。毎日2階からは笑い声が響いてくるくらい元気で明るいメンバーです。新しい利用者さん2名を加え、より一層元気に頑張っていきたいと思っています。今年度もおいしい野菜や柑橘を作っていきますので、ご購入よろしくお願い致します♥



フリーデイ



サーカス



ポップサーカス愛媛公演事務局様より招待を受け、三月二十日にせいかつ介護の皆さんで鑑賞してきました。現地に着くと大きなテントがあり、テントの中で何が行われるのか興味津々の皆さん。いざ入場開始!! 時間になりサーカスが始まった途端にザワザワとしていた空気が一転。一気にパフォーマーに目が釘付けとなってしまいました。初めは大きな音に時間が止まっていた皆さんでしたが、すぐに慣れて音に合わせて手を叩いたり、音楽に合わせて踊ったりしていました。観客席に風船が飛んできたり、パフォーマーの方が降りてきたときには大盛り上がりで楽しまれていました。終わった後には「楽しかった。」との声が多く聞かれました。



サーカスの後は少し遅めの昼食へ。皆さんあっといいう間に食べられました。一日あっといいう間の時間でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。



三月二十四日は就労継続B型の皆さんのフリーデイです。電車に乗り松山に行ってきました。沢山あった希望の中から、「ボーリングに行きたい。」とのことで決行。天気に恵まれ、まさに外出日和! 松山駅に着いたら、まずは腹ごしらえからです。お腹いっぱいになったのでボーリングで発散、発散! いい運動になりました。楽しい時間はアツという間でした。気持ちを切り替えてお仕事頑張るぞ!!



新しい仲間が増えました!!



谷山早紀さん



藤原健志さん

三月より4名の生活介護の仲間が増えました。初めは慣れないことばかりで緊張していた4人。しかし今では、余暇時間に自分のしたい事に挑戦している方・ソファーでくつろがれる方・職員とのお話に華を咲かせている方など自分の楽しみを見つけて過しています。これから皆で楽しい思い出を沢山作ってください!! よろしくお願いします。



月原大貴さん



白野聖人さん

退職のご挨拶

三年間あかつきで過ごしたこと、学んだことを忘れず、次に活かしていきたいと思えます。短い間でしたが、皆様ありがとうございました。

(高田 詠次)